



生誕 百年 記念
映画女優
原節子

伝説の女優・原節子の生誕百年を記念して彼女の代表作から、上映機会の少ない珍しい作品まで全16作品を上映し、その映画人生を回顧します。

※今年四月に中止となった特集企画の振替開催です

原節子・略歴 一九二〇年神奈川県生まれ。女学生だった三五年、義兄である映画監督・熊谷久虎の勧めで、日活多摩川撮影所に入社、『ためらふ勿れ若人よ』で銀幕デビュー。翌年、ヒロインに抜擢された日独合作映画『新しき土』が大ヒットを記録し、注目の新進女優となった。

三七年東宝へ移籍、十代後半から二十代前半の最も輝かしい娘時代を戦時下で過ごし、戦意高揚映画にも数多く出演。終戦後の四六年、黒澤明監督『わが青春に悔なし』のヒロイン役で再び注目を集め、四七年独立、フリーの女優として活躍の場を広げた。四九年には、『晩春』『青い山脈』『お嬢さん乾杯』三作品の演技により、毎日映画コンクール女優演技賞を受賞。その類稀なる美貌に加え、演技についても高い評価を得たことで、名実ともにトップ女優の仲間入りを果たした。また、『晩春』で初めて小津安二郎監督作品に出演、以後六作品に出演し、小津作品に欠かせない女優の一人となる。

六二年『忠臣蔵 花の巻・雪の巻』を最後の映画出演作とし、その後、公の場に姿を見せることなく、二〇一五年九月永眠。享年九五歳。

2020年8月29日(土)~9月25日(金)・28日間

●「山の音」◎東宝
各回完全入替制

土日祝	11:00	1:15	3:30	5:45
平日	12:00	2:15	4:30	7:15

8月29日(土)~9月4日(金) ◆=デジタル上映

日	1	2	3	4	終映時刻↓
8月29日[土]	1●巨人傳	2●お嬢さん乾杯(1:35)	4●めし	3●女医の診察室◆	7:11
8月30日[日]	3●女医の診察室◆	4●めし	1●巨人傳	2●お嬢さん乾杯(6:10)	7:39
8月31日[月]	2●お嬢さん乾杯	1●巨人傳	3●女医の診察室◆(4:50)	4●めし	8:52
9月 1日[火]	4●めし	3●女医の診察室◆	2●お嬢さん乾杯	1●巨人傳	9:22
9月 2日[水]	1●巨人傳	2●お嬢さん乾杯(2:35)	3●女医の診察室◆	4●めし	8:52
9月 3日[木]	2●お嬢さん乾杯	1●巨人傳	4●めし(4:50)	3●女医の診察室◆	8:41
9月 4日[金]	3●女医の診察室◆	4●めし	1●巨人傳	2●お嬢さん乾杯	8:44

9月5日(土)~9月11日(金) ◆=デジタル上映

9月 5日[土]	5●指導物語	6●晩春◆	7●驟雨	8●ふんどし医者	7:41
9月 6日[日]	6●晩春◆	8●ふんどし医者	5●指導物語(3:40)	7●驟雨(6:00)	7:30
9月 7日[月]	7●驟雨	5●指導物語	8●ふんどし医者	6●晩春◆	9:03
9月 8日[火]	8●ふんどし医者	7●驟雨(2:30)	6●晩春◆	5●指導物語	9:06
9月 9日[水]	5●指導物語	6●晩春◆	8●ふんどし医者	7●驟雨	8:45
9月10日[木]	6●晩春◆	5●指導物語	7●驟雨	8●ふんどし医者	9:11
9月11日[金]	8●ふんどし医者	6●晩春◆(2:30)	5●指導物語(4:45)	7●驟雨	8:45

9月12日(土)~9月18日(金) ◆=デジタル上映

9月12日[土]	9●麥秋◆	10●山の音(1:30)	11●愛情の決算	12●小早川家の秋	7:28
9月13日[日]	11●愛情の決算	12●小早川家の秋	9●麥秋◆	10●山の音(6:00)	7:34
9月14日[月]	12●小早川家の秋	11●愛情の決算	10●山の音	9●麥秋◆	9:20
9月15日[火]	10●山の音	9●麥秋◆	12●小早川家の秋(4:50)	11●愛情の決算	9:07
9月16日[水]	9●麥秋◆	12●小早川家の秋(2:30)	11●愛情の決算(4:40)	10●山の音	8:49
9月17日[木]	11●愛情の決算	10●山の音	9●麥秋◆	12●小早川家の秋	8:58
9月18日[金]	12●小早川家の秋	11●愛情の決算	10●山の音	9●麥秋◆	9:20

9月19日(土)~9月25日(金) ◆=デジタル上映

9月19日[土]	13●白痴(10:30)	16●秋日和◆(1:55)	15●女であること(4:30)	14●東京の恋人(6:35)	8:12
9月20日[日]	16●秋日和◆(10:30)	14●東京の恋人	13●白痴	15●女であること(6:50)	8:30
9月21日[祝]	15●女であること(10:30)	13●白痴(12:45)	14●東京の恋人(4:10)	16●秋日和◆(6:15)	8:24
9月22日[祝]	13●白痴(10:30)	15●女であること(1:55)	16●秋日和◆(4:00)	14●東京の恋人(6:35)	8:12
9月23日[水]	14●東京の恋人(11:30)	13●白痴(1:40)	15●女であること(5:10)	16●秋日和◆	9:24
9月24日[木]	13●白痴(11:30)	16●秋日和◆(3:00)	14●東京の恋人(5:40)	15●女であること(7:45)	9:25
9月25日[金]	16●秋日和◆(11:30)	13●白痴	15●女であること(5:40)	14●東京の恋人(7:45)	9:22

★作品名末尾の()内の数字は上映開始時刻です。()の無いものは日程表の上の通常時刻の上映開始となります。
★一部の作品に画・音の不良箇所がありますことを予めお詫び申し上げます。★「デジタル上映」マークのない作品は全て35mmフィルムでの上映となります。

※昨今の事情により、上映予定は劇場ホームページ等でご確認のうえ、ご来場ください。

入場料金(当日券のみ) 一般¥1300/シニア¥1100/学生¥900
★水曜サービスデー 一般/シニア¥1000

●自由席定員制(99席 ※変更になる場合があります)
●整理番号制 ●各回完全入替制

有料入場5回で1回無料の、お得なポイントカードサービス実施中!

●1階チケット売り場にて整理番号付き入場券を販売いたします。(当日分のみ。販売開始:土日祝10:00、平日11:00) ●開場は各回10分前を予定しております。●混雑状況によってはご入場いただけない場合がございます。●販売後の変更、取り消しはできません。

小学館グループ
神保町シアター
JINBOCHO THEATER

地下鉄神保町駅A7出口3分/JR御茶ノ水駅御茶ノ水橋出口8分
(千代田区神田神保町1-23)

tel.03-5281-5132 http://jinbocho-theater.jp/

